

プロフィール（自己PR）

・私は金融機関で内部監査業務に長く従事しています。内部監査業務は、検査と違います。この業務は、リスクは何か、どうコントロールすればリスクを軽減できるかを考えるだけではありません。さらに目的と定めたことを達成するための戦略をも考えます。主務官庁は金融庁になります。私は大学卒業後に信託銀行に就職、当局の最新の指針等を踏まえ、15年に及ぶ経験により、この業務の知見を培いました。

・先祖は中野開拓の祖で、中野の創成期から暮らしており、私は幼稚園、小学校の9年を中野で教育を受け、中野の歴史、発展を身近に感じて育ちました。小学生の時に受けた郷土の知識は、街を歩く時や、メディアで報じられる度に思い出し、強い郷土愛を感じています。教育指導要領の制約はありますが、子どもたちには、この中野の歴史を楽しく学び、住む地域に親しみを抱き、誇りに思うようにしたいと考えます。子どもたちが中野の魅力に感じて育てば、親達にも素晴らしさを再認識してもらえると信じます。

・大学では政治・憲法を学び応援部に所属、運動各部の競技の応援をしていました。主役を支えることで、主役との充実感を共有することに、大きな喜びを感じます。

・「教育は人なり」と言われるように、学校教育の成否は教師にかかっていると思います。学校教育の成果は高い専門性と使命感を有する教師の献身的な取組みに負うものと感じます。教師の時間外在校時間等は一定の改善をしていますが、依然として高い水準の教師が多い状況にあり、地域の者が総力を結集して取り組む必要がある状況だと思います。

・義務教育の内容や学校における働き方改革の実効性の向上は、国の施策に負うことが大きいですが、リスクやコントロールを考えつつ、地域としてどう支えていくかについて、私が培った冒頭の知見は、新たな教育を構築するうえで、活かせると思います。

・子育てと、空手道場での青少年との交流、さらに母親が定年まで小学校教師であったことから、これまで教育がずっと身近な存在でした。縁あり中野区で教えてくださる教員を地域で支え、子ども・先生が輝き、郷土を誇りに、との思いが湧き出ています。

・また銀行勤務時代に知遇を得たことから、自宅ほかに太陽光発電設備を導入、都環境局に報告書を10年超毎年提出しています。子どもに環境教育も大切と考えています。

教育委員になった際に取り組む課題（箇条書き）

※優先度の高いものから順に、3項目以内で記入してください。

1.（課題）教師の負荷軽減を地域の者の総力を結集して取組む について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

教師の職務と勤務態様の把握を再度し、好事例参考に、以下踏まえた対応策を策定。

- ・国の指針を参考にしつつ、学校及び教師が担う業務の明確化・適正化を一層実践。
- ・働き方改革の取組状況の見える化、PDCAサイクルを強化、残業を削減していく。
- ・保護者や地域住民、企業等、社会全体が一丸となり、柔軟な教育活動を実施する。
- ・施策策定・実施に際し、見直し含めて、取組のリスクとコントロールを常に検証。

2.（課題）郷土の歴史教育を強化し、誇れる中野の環境整備 について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

中野を誇りに思えるように、資料館・教材見直し、郷土の歴史を楽しく学ぶ環境の整備

- ・中野区が実施する郷土教育を充実、教員OBや地域シニアを活用して魅力を上げる。
- ・都や周辺区域の資料館・刊行物を参考に、文芸等と結付けて親しみあるものに変更。
- ・子どもの中に歴史のリーダー役を育成、地域とも連携し、誇れる中野への知識の啓蒙。
- ・「憲法擁護・非核都市の宣言」区として、焦土中野の生存者の声を早急に収集、伝承。

3.（課題）環境教育、災害時対応等と関連して実施 について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

持続可能な社会実現に向けた知識、体験を拡充させて、生き抜く力を育む環境の整備

- ・80年前に焦土となった中野の肉声を記録、災害時における対応を想像させていく。
- ・東京都の環境政策、中野区環境課の取組を学習し、日々の生活に活用させていく。
- ・太陽光発電パネル等を校内に設置、発電量、消費量が見える化し、発電力量を実感。
- ・周辺区域を含めた伝統野菜を確認、学校での栽培を検討、地域・食に親しみを醸成。

氏名 卯月 勝

教育委員に応募する理由（横書きで記入してください）

私	は	内	部	監	査	業	務	を	し	て	い	ま	す	。
こ	の	業	務	は	、	リ	ス	ク	は	何	か	、	ど	う
コ	ン	ト	ロ	ー	ル	す	れ	ば	リ	ス	ク	を	軽	減
で	き	る	か	を	考	え	る	だ	け	で	な	く	、	目
的	達	成	の	戦	略	も	考	え	ま	す	。	こ	の	知
見	を	15	年	の	間	、	培	っ	て	き	ま	し	た	。
い	ま	教	育	現	場	で	は	、	教	師	の	時	間	外
勤	務	が	問	題	化	、	地	域	の	総	力	を	結	集
し	て	解	決	す	る	必	要	が	あ	り	ま	す	。	こ
の	実	践	過	程	で	私	の	知	見	が	役	に	立	て
ば	と	、	応	募	い	た	し	ま	し	た	。			
私	の	先	祖	は	中	野	に	創	成	期	か	ら	暮	ら
し	、	中	野	に	誇	り	を	持	っ	て	ま	す	。	子
ど	も	に	中	野	を	愛	し	て	も	ら	う	た	め	に
は	、	教	師	の	質	向	上	と	、	郷	土	に	魅	力
覚	え	る	教	育	を	地	域	と	一	体	と	な	っ	て
強	化	し	て	い	く	必	要	が	あ	り	ま	す	。	
国	内	で	は	自	然	災	害	、	世	界	で	は	紛	争
が	絶	え	ま	せ	ん	。	中	野	区	は	「	憲	法	擁
護	・	非	核	都	市	」	宣	言	を	し	て	い	ま	す
。	80	年	前	に	中	野	は	焦	土	と	な	り	ま	し
た	が	、	ま	だ	生	存	者	は	お	り	、	伝	承	は
急	務	で	す	。	ま	た	中	野	は	様	々	な	環	境
施	策	も	し	て	い	ま	す	。	持	続	可	能	な	社
会	に	繋	が	る	教	育	の	機	会	を	、	地	域	と
一	体	と	な	り	増	や	し	、	生	き	ぬ	く	力	を
育	む	よ	う	に	努	め	ま	す	。					

※1枚以内で記入してください